

# SNOWLIFE

## 雪と交わるみんなのスノーライフ

TEXT: Tomoko Fukutaki

100人のスノーボーダーには、100通りのスノーライフがある。このコーナーでは、そんなさまざまなスノーライフと、密接に関わる職業をクローズアップ。今回は、古くから日本に伝わる医療にたずさわる「柔道整復師」をフィーチャー。雪と仕事が交わり生まれる、自分だけのライフスタイル。それがスノーライフ。

### #004 職業: 柔道整復師

こばやし たけや  
小林 剛也 さん

#### PROFILE

年齢: 38歳 出身地: 神奈川県厚木市 スノーボード歴: 18年  
チーム「忍者男」を率いるプロスノーボーダー(ニックネーム: 住職)として活躍後、柔道整復師の国家資格を取得。整形外科での勤務を経て、今夏に「八軒整骨院」を開業した。



PHOTOS: HARADA

柔道整復師とは、骨折や捻挫、筋や腱の損傷などのケガに対して、独特の“手技”を用いて施術を行う職業のこと。人間が持っている自然治癒能力を最大限に引き出しながら、ケガ人を回復へ導く技術として古くから日本で伝えられてきた医療だ。きっと誰もが、学生時代のスポーツ活動や、仕事のため身体に残る痛み、もちろんスノーボード中のケガなどによって、一度は柔道整復師が働く「整骨院」「接骨院」へ足を運んだことがあるだろう。

フリースタイル系のライダーとして7年前まで第一線で活動していた小林剛也さんもその例外ではなく、柔道整復師の持つ技術に感銘を受けたひとりだった。「ライダー時代、翌日に大切な撮影を控えていた日にケガをしたことがありました。そのとき仲間の紹介で訪れた整骨院の施術とテーピングのおかげで、痛いながらも滑ることができて、無事撮り終えたんですよね。病院の整形外科ならレントゲンをとって“滑るなんてとんでもない。安静に”って帰されることになるはずですから、とてもうれしかったです。やっぱり痛いのがまんしてでも滑りたいのがスノーボーダーだから」

未知の世界ながら、その体験がもとで柔道整復師の世界へ興味を持ったという小林さん。「まさかそのケガが自分の仕事へつながるとは思ってもみませんでした。ライダーを引退したあとの針路を考えて

いたこともあって、いずれそういう(整復師としての)立場としてスノーボードをサポートしていくのもいいな、と考えたんです」

その後、一念発起して入学した専門学校で3年間がむしゃらに勉強。解剖学や生理学といった11科目にもおよぶ国家試験をクリアし、ついに「柔道整復師」の資格を取得したのだ。そして整形外科での勤務などを経て、今年の7月、札幌にて、念願だった自分の院である「八軒整骨院」を開業したのだ。

「ライダーとして引退間際に活動していた北海道が、やっぱり自分にとって愛着が深く。(札幌市西区の)この八軒には整骨院が少ないこともあり、オープン以来順調に患者さんに来院いただいています」

2名で切り盛りされる八軒整骨院には、連日地元のお年寄りや学生などが集まってくる。

「施術では、単にケガを治すだけではなく、患者さんとのコミュニケーションを大切にしたいと思っています。身体に触れるわけですからお互いの信頼関係も必要だし、施術の間に話を聞くことで、メンタル面も改善されると思うんですよね。僕がライダー時代にお世話になった整骨院でも、“滑りたい”という気持ちをまず分かってもらえたことがうれしかったので」

今年の冬が、オープン以来初のスノーシーズンとなる

わけだが、雪上で痛めた身体を治しに訪れてくれるであろうスノーボーダーたちにも同じ気持ちだという。

「たとえ“安静に”と言われても、滑りたいという強い想いはぬぐいきれないもの。そんな気持ちでいるスノーボーダーを少しでも助けてあげたいですね。僕自身もそうだったし、自分をブッシュするために、身体に負担をかけてしまう気持ちもわかるから」

最近の小林さんはフリースタイルから退き、北海道という最高な環境を生かして、札幌国際やルスツやティネなど、札幌をベースにパウダーを楽しむことが多いそうだ。もちろん休みを利用してのことなので、その頻度は最盛期と比べれば圧倒的に少ないのだけれど。

「ライダー時代にガツガツ滑っていたときよりも、正直満足度は今のほうが高いですね(笑)。誰も見ていなくても、自分のために滑るということ自体が楽しくて、いわゆる“THE DAY”を当てるための環境が北海道には揃っているし、リフレッシュにもなる。それに、雪上に出れば、現役で頑張っている人たちのサポートにもおのずと力が入ると思います。いまの仕事とスノーボードの距離感は、とてもいい感じですね」

かつて最前線で滑りつづけたライダーとして、そして今を戦うライダーの力強いサポーターとして。またひとつスノーシーンを支える場所が札幌に誕生した。



### あなたにとってスノーライフとは?

## スノーボードへの想いを確かめる場所

日常を忘れリフレッシュすると同時に、ライダー時代の想いを確かめる場所でもあります。現役で頑張っている人たちのサポートをする上でも、欠かせない時間ですね。

- ① ストレッチで患者さんの硬くなった筋肉をほぐす
- ② カルテの整理も大切な仕事のひとつ
- ③ 極上のパウダーをいただく、最高のオフ。富良野にて
- ④ ルスツのWest Mtと羊蹄山を望む。今も心は山とともにある

八軒整骨院 札幌市西区八軒8条東5丁目6-9  
☎011-790-8536 www.hachiken-seikotsu.com  
※火曜・祝日は休院